

ユーザーズガイド

長寿命SSD WOVシリーズ

SWOVA128G/SWOVA256G

【重要】ご使用前に

- 本製品は追記型のSSDです。一度保存したファイルやフォルダーの削除・上書きは一切出来ません。ただし、オペレーティングシステムが自動的に記録するファイルシステムや専用ソフトウェアが自動的に記録するログファイル等は上書きされます。
※ファイル等の削除や上書き等が出来ないことを保証するものではありません。
- 使用するWindows PCに専用のソフトウェアをインストールしない限り、本製品への保存はできません。専用のソフトウェアをインストールしていないPCなどでは読み出し専用SSDとして認識されます。
- 本製品は一つのパーティションで構成され、exFAT形式でフォーマットされています。パーティションの削除や再構築、再フォーマットはできません。
※パーティションの変更等ができないことを保証するものではありません。

【重要】定期的にバックアップしてください

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。万が一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」してください。本製品または接続製品の保存データの破損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が保存内容の修復・復元・複製などを行うこともできません。

改正電子帳簿保存法（電子取引）とは？

令和3年度税制改正による電子帳簿保存法（令和4年1月1日、以下電帳法）において、電子取引のデータの保存は紙ではなく電子保存することが義務づけられました。電帳法では、電子取引に対し、「真实性の確保」、「可視性の確保」並びに7年間（欠損繰越控除がある場合は10年間）の保存を要求しています。なお、「真实性の確保」は特殊なシステムを用いずとも、書き換え可能な記録デバイスを使用しても訂正・削除を防止する事務規程を備えれば、可となっております。本製品は訂正・削除ができない仕様のため、より信頼性の高い「真实性の確保」を実現できます。さらに電帳法における検索要件を満たすファイル名に変更した上で本製品へ保存することで、改正電帳法（電子取引）への利用が可能となります。
・電帳法における検索要件
①取引等の「日付・金額・取引先」で検索ができる
②「日付・金額」について範囲を指定して検索ができる
③「日付・金額・取引先」を組み合わせで検索ができる
詳しくは国税庁のWebサイトをご確認ください。

各部の名称・機能



初回設定（ソフトウェアインストール）

本製品にデータの書き込みをするWindows PCには、専用ソフトウェアをインストールする必要があります。
※読み込みのみおこなう場合は、専用ソフトウェアのインストールは不要です。
※専用のソフトウェアはWindows 11（Sモード）、Windows 10（Sモード）およびARM版Windowsからの書き込みは非対応です。
※本製品を複数台利用する場合は、本紙裏面をご覧ください。

1 インターネット接続可能なWindows PCに、付属のUSBケーブルを使用して本製品をつなぎます。



2 エクスプローラーを開き、本製品に保存されている“Verbatim URL .url”をダブルクリックします。

⇒Webブラウザが起動し、専用ソフトウェアのダウンロードサイトが開きます。

3 ダウンロードサイトで、[追記型SSD WOVシリーズ（全容量共通）]の[常駐ソフト（ソフト本体）]をダウンロードし、インストールしてください。

インストール完了後、PCを再起動すると、

通知領域に常駐ソフトが表示され、本製品への保存が可能になります。

詳細は上記でアクセスした専用ソフトウェアのダウンロードサイトでダウンロードできるソフトウェアインストールマニュアルをご確認ください。

本製品を取り外す場合（Windows）

通知領域のリムーバブルツールをクリックし、[WOV SSDの取り出し]をクリックします。本製品の青色LEDが消灯していることを確認後、取り外してください。
※「クイック取り外し」ではなく、必ず上記の取り外し方法で取り外してください。
※Windows以外のOSの場合は、それぞれの機器の取り外し方法にしたがってください。

本製品にデータを保存する方法

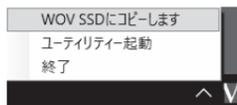
専用ソフトウェアがインストールされたWindows PCでのみ本製品にデータを保存することができます。

- 1 本製品が接続されているPCで、エクスプローラーを起動します。
※ここではWindows標準のエクスプローラーをご使用ください。他のソフトウェアには対応していません。

2 本製品に保存するファイルやフォルダーをコピーします。（複数選択可能）



3 通知領域の常駐ソフトアイコンを右クリックして、[WOV SSDにコピーします]をクリックします。



4 [フォルダーの参照]で、本製品内のコピー先フォルダーを選び、[OK]をクリックします。⇒本製品にファイルやフォルダーがコピーされます。

※本製品以外のドライブにはコピーできません。



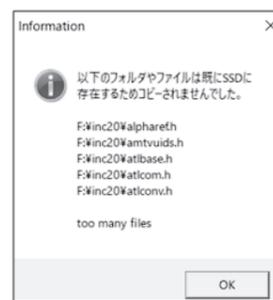
コピー中は、常駐ソフトのアイコンにカーソルを合わせても下記のように表示され、コピー操作などはできません。



※コピー中の表示が消えた後も、本製品への保存作業が続いている場合がありますので、本製品は取り外さないでください。

すでに同名ファイル、フォルダーがある場合

本製品内にすでに同名のファイルやフォルダーが存在していた場合、コピーは実行されません。コピー未実行のファイルやフォルダーは、右のような画面で最大5件パスが表示されます。

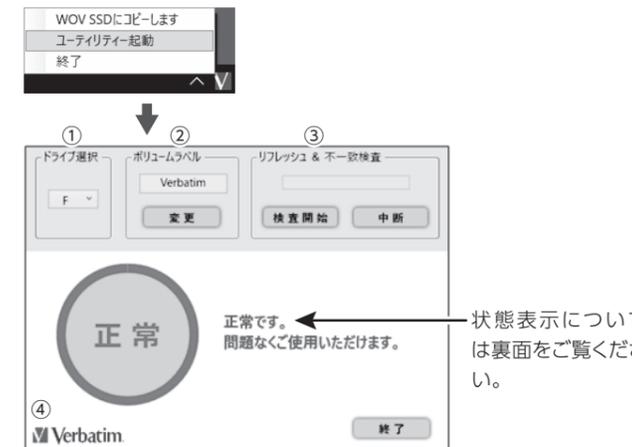


記録履歴について

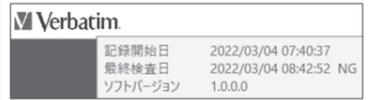
本製品にデータを保存した日時やファイル名などの記録履歴がログファイルとして残ります。ログファイルは、本製品のルートフォルダーに「VerbatimTamperLog.log」というファイル名で保存されています。

本製品の状態を確認する（ユーティリティー）

常駐ソフトのアイコンを右クリックして「ユーティリティー起動」をクリックすると本製品の状態などを確認することができます。



①ドライブ選択	本製品が複数接続されている場合に、選択可能になります。
②ボリュームラベル	本製品のボリュームラベルの変更ができます。（最大半角11文字まで）
③リフレッシュ&不一致検査	<ul style="list-style-type: none"> ・リフレッシュ データが読み取りにくくなったブロックを新たな別のブロックに自動的に代替します。データが読めなくなる前に手を打つことができ、結果的にデータの期待保存寿命が長くなります。 ・不一致検査 本製品内のファイルの内容が保存された時のまま変更されていないことを確認します。（ログ内のハッシュ値と本製品に保存されているファイルのハッシュ値を比較します。詳しくは本紙裏面をご覧ください。）
④Verbatimロゴ	<p>ボタンをクリックすると、リフレッシュと不一致検査を同時に実行します。検査中は、他の操作できません。</p> <p>ロゴの上にマウスカーソルを移動させると、本製品に保存を開始した日時、リフレッシュ&不一致検査を行った日時、ソフトウェアバージョンが表示されます。最終検査時にNGであった場合には、NG表示も付加されます。</p>



ユーティリティー詳細情報

本製品の状態表示

ユーティリティーを起動すると、「正常」「注意」「警告」の三種類の状態が表示されます。



正常	本製品は正常動作しています。問題なくご使用頂けます。
注意	注意すべき状態です。保存や読み出しは可能です。
警告	異常があるか、または追記の限界に達した状態です。以降の保存はできません。異常時は読み出しもできない場合があります。

常駐ソフトが動作している状態で本製品を接続すると、「注意」または「警告」の状態である場合、自動的にユーティリティー画面が表示されます。その場合は、表示されたメッセージをご確認ください。

「警告」状態

警告状態では、ファイルやフォルダーのコピーはできません。また、ユーティリティーの操作も制限され、ボリュームラベルの変更や、リフレッシュ&不一致検査の操作もできなくなります。

リフレッシュ&不一致検査

故障防止のため、リフレッシュ&不一致検査は、少なくとも1年に1度は実行することをおすすめします。

リフレッシュ&不一致検査の結果は、本製品のルートフォルダーに「VerbatimTamperLog.log」というファイル名で保存されています。

検査で異常が検出されなかった場合、ファイルには何も記録されません。異常時には下記のような内容でログが記録されます。

ファイル改ざん検出	¥abc¥ test1.txt
あるべきものが無い	¥abc¥ test2.txt
不正ファイルが存在	¥abc¥ test3.txt
不正フォルダー存在	¥xyz

ファイル改ざん検出	保存時のハッシュ値と現在SSDに保存されているファイルのハッシュ値が異なっている(改ざんを検知)。ハッシュ関数はSHA-2を使用。
あるべきものが無い	本来SSDにあるべきファイルやフォルダーが存在しません。
不正ファイルが存在	本来SSDにあるべきではないファイルがSSDに存在します。
不正フォルダー存在	本来SSDにあるべきではないフォルダーがSSDに存在します。

本製品を複数台利用する場合

同じPCで本製品を複数台接続する場合は、通常とは異なるセットアップが必要になります。

1 インターネット接続可能な Windows PC に、付属の USB ケーブルを使用して本製品をつなぎます。



2 エクスプローラーを開き、本製品に保存されている“Verbatim URL .url”をダブルクリックします。⇒Web ブラウザーが起動し、専用ソフトウェアのダウンロードサイトが開きます。

3 ダウンロードサイトで、[追記型 SSD WOV シリーズ(全容量共通)]の[複数台接続用ソフト(ソフト本体)]をダウンロードしてください。

詳細は上記でアクセスした専用ソフトウェアのダウンロードサイトでダウンロードできるソフトウェアインストールマニュアルでご確認ください。

使用上のご注意

●本製品を接続する場合は、本製品付属のUSBケーブルを使い、直接PCに接続してください。USBハブへの接続には対応しておりません。

●書き込み機能を制限しているSSDのため、書き込み速度などを測定するCrystal Disk Mark、h2testw等のベンチマークソフトなどは本製品では動作しません。

●本製品は確実に保存をおこなうため、SSDに保存するごとにキャッシュデータをフラッシュさせると共に、ファイルごとにハッシュ値を算出しています。そのため保存に要する時間が長くなる場合があります。

●ファイルコピー中や、リフレッシュ&不一致検査の途中で、誤ってUSBケーブルを抜いてしまった場合、正常に動作が完了できません。そのため次にUSBポートに本製品を接続した際に、下記のように表示される場合があります。



この表示の後に「スキャンおよび修復(推奨)」をおこなっても、本製品は追記型のため修復はできません。したがってこの表示は次回以降、USB接続する度に表示されます。また、ファイルコピー中にUSBケーブルが抜かれた場合、記録ログファイルとの整合性が保たなくなるため、リフレッシュ&不一致検査を実行した際、必ずコピー途中であったファイルが「不正ファイルが存在」として検出されます。ただし、この表示の後でも、本製品への追記や読み出し等の機能は、通常通りご利用いただけます。

ハードウェア仕様

容量	SWOVA128G:128GB SWOVA256G:256GB
インターフェース	USB 3.2 Gen1/USB 2.0
出荷時フォーマット	exFAT
書き込み方式	追記型。ユーザデータの更新や削除、リネームは禁止。
データ期待保存寿命*1	10年以上
書き込み対応OS*2	Windows 11,10
読み込み対応OS*2	Windows 11,10,8.1 macOS 10.12以降 chrome OS、iPadOS Android OS 上記OSでexFATの読み込みに対応した環境であること。
電源	USBバスパワー
使用環境	温度 0~40℃ 湿度 0~90% 但し結露なき事
外形寸法・重量	約46×108×9.5mm、約55g
製品構成	・SSD本体 ・USB3.2 Gen1ケーブル 約45cm A to C、C to C 各1本 ・取扱説明書(本書)

*1 JEDECベースの品質試験にて、55℃の環境で所定の[P/Eサイクル]における推定データ保存寿命は10年以上という試験結果が得られています。本製品に保存されたデータを保証するものではありません。

*2 すべての対応機種や対応OSでの動作を保証するものではありません。専用のソフトウェアはWindows 11(Sモード)、Windows 10(Sモード)およびARM版Windowsからの書き込みは非対応です。

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

⊘ 本製品の修理・分解・改造や水・異物の混入、故障中の挿入はしないでください。火災や感電、破裂、やけど、故障の原因となります。

⊘ 本製品の使用中に、異臭、異音、発煙、変色、変形などの異常がみられた場合は直ちに次の作業を行ってください。
・接続機器の電源を切る ⇒ 接続機器から抜く
上記の作業を行わないと火災や感電、やけど、けがなどの原因となります。

ハードウェア保証規定

- 本紙記載の内容に従った使用方法により故障した場合には、アフターサービスとしてお買い上げ時より10年間、弊社(Verbatim Japan株式会社)の判断により同数同等品へ交換いたします。
 - 送付された旧製品などは返却致しません。
 - お買い上げ日が記載の対象となりません。
- 次の場合は製品交換の対象となりません。
 - 故障した製品をご提出いただけない場合
 - 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による場合
 - お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当な場合
 - 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
 - 消耗部品が自然摩耗または自然劣化した場合(筐体側のUSBType-Cコネクタと青色LED、添付品のUSB3.2 Gen1ケーブル計2本は消耗部品に含まれます)
 - 使用した機器側に原因がある場合
 - 製品の故障以外の下記の経年劣化を理由に交換はできません。
 - ・筐体の塗装およびシルク印刷
 - ・筐体裏面に貼り付けられたシリアルナンバーシール
 - ・製品ご購入時の個装箱
 - ・製品ご購入時の取扱説明書
 - その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合
- 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品の接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。また、本製品に隠れた瑕疵があった場合、お買い上げ時より1年間、弊社は無償にて瑕疵のない製品または同等品に交換いたします。本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由の如何を問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 弊社(Verbatim Japan株式会社)は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。

[ご注意]

・必ずUSB Standard AまたはType-Cに対応した機器でお使いください(すべての対応環境での動作を保証するものではありません)。
・USBポートには正しい向きで挿入してください。デバイスドライバーのインストール中及びデータの読み書き中は本製品をポートから抜いたりしないでください。使用しない時は接続機器から取り外してください。
・データ転送速度は、製品の仕様と使用機器のインターフェースとの組み合わせによって異なります。
・本製品は以下のような場所では使用・保管はしないでください。
熱器具の近くや車の中など高温になる所/直射日光のあたる所/湿気・油煙・ほこりの多い所
・本製品は家庭や一般的なオフィスの機器でご使用ください。医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
・本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
・本製品を廃棄する際は地方自治体の条例に従ってください。
・本製品の仕様・外觀は予告なく変更する場合があります。
・本製品及び本紙に記載されている商品やサービスなどの名称は、一般に各社の商標または登録商標です。

本製品に関するお問い合わせ

●お問い合わせの前に下記ページのFAQをご確認ください
https://www.verbatim.jp/products_wov.html



●お問い合わせ窓口
バーベイトム製品国内代理店 株式会社アイ・オー・データ機器
バーベイトムお問合せ窓口

050-3116-3022

受付 9:00~17:00 月~金曜日(祝祭日・年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

●メールでのお問い合わせ
<https://contact.iodata.jp/sp/verbatim/all>

